

類 別：機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具 管理医療機器
一般的名称：手動式電子血圧計（JMDNコード 16174000）
エー・アンド・デイ デジタル血圧計 UA-704

【禁忌・禁止】

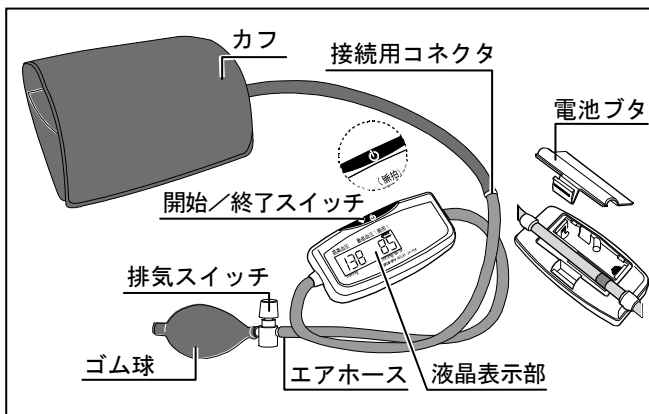
＜使用方法＞

（血圧計を適正にご使用頂くための注意事項です。）

- ・ 測定結果の自己判断、治療はしないでください。医師の指示に従ってください。[病気が悪化することがあります。]
- ・ 病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。[引火の可能性があります。]
- ・ 病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。[発火の可能性があります。]

【形状・構造及び原理等】

(1) 各部の名前 UA-704



標準付属品

- | | |
|-----------------|----|
| 取扱説明書（保証書付き） | 1冊 |
| モニター用単3形アルカリ乾電池 | 1個 |
| 添付文書 | 1枚 |
| カフ（消耗品） | 1個 |

(2) 体に接触する部分の原材料

- * カフ：綿・ポリエステル
- エアホース：PVC
- * ゴム球：エラストマー

(3) 本体寸法及び重量

- 寸法：100（幅）×31（高さ）×51（奥行き）mm
質量：約73g（乾電池除く）

(4) 電気的定格

- 電源：DC1.5V（単3形乾電池 1個）
電撃保護：内部電源機器B形 装着部

(5) 作動・動作原理

カフ圧力を最高血圧以上に加圧後、徐々に減圧すると、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の始めは小さく、減圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報をマイクロコンピュータで解析して最高血圧及び最低血圧を決定しています。

(6) 品目仕様等

- 測定方式：オシロメトリック方式
- * 圧力測定範囲：0～299mmHg
 - 脈拍測定範囲：40～180拍/分
 - 精度：圧力 ±3mmHg 以内
 - 脈拍 読み取り数値の±5%以内
- 測定可能腕周：約22～32cm
動作温湿度：+10～+40℃、15～85%RH、800～1060hPa
保存温湿度：-20～+60℃、10～95%RH、700～1060hPa

EMC 適合 本製品は EMC 規格 IEC60601-1-2:2007 に適合しています。

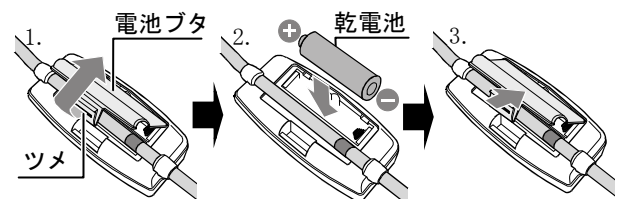
【使用目的又は効果】

最高血圧・最低血圧、脈拍数を測定して表示します。

【使用方法等】

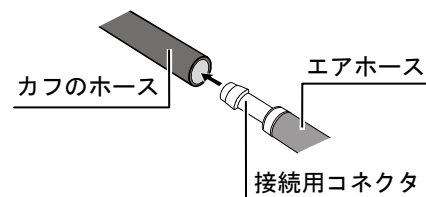
(1) 電池の入れ方

1. 電池ブタのツメを上へ引き上げ、電池ブタを外してください。
2. 新しい乾電池1個を⊕⊖の表示に合わせ入れてください。
3. 電池ブタをもとのように、はめ込みます。



(2) カフを接続する

カフのホースと本体のエアホースを接続してください。



(3) 始業前点検

電源投入前、投入後に下記点検を行い、問題ないことを確認してご使用ください。

問題があれば使用を中止し、機器に「故障」、「使用禁止」等の表示を行い、速やかにME機器相談センターへお問い合わせください。

電源投入前

- ・ 落下等による変形、破損がないこと。
- ・ スイッチ等に破損やガタつきがないこと。
- ・ 乾電池が確実に挿入されていること。
- ・ カフおよび接続ホースに破損がないこと。

取扱説明書を必ず参照してください。

電源投入後

- ・発火、発煙、異臭がないこと。
- ・異常音がないこと。
- ・乾電池が消耗していないこと。(電池残量マークで確認)
- ・表示上で異常がないこと。
- ・操作スイッチ類の動作に異常はないこと。
- ・カフを腕に巻き、測定時に異常がないこと。

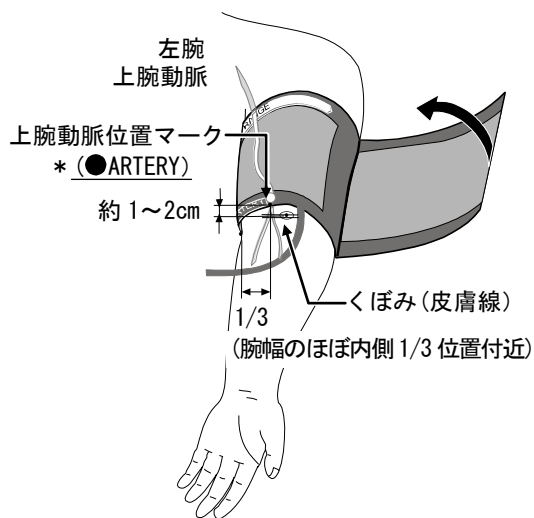
(4) 操作方法

1. カフを巻く

①. 左腕の準備

被検者の左手の手のひらを上に向けます。
カフを巻きつけられるよう左腕を裸腕または薄手の衣服にします。

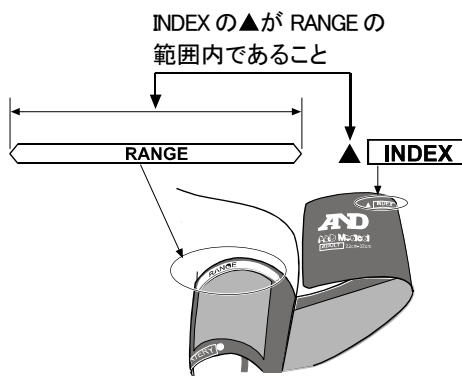
②. カフ巻きつけ位置



* カフの上腕動脈 (ARTERY) 位置マーク●を上腕動脈線上に合わせます。(腕幅のほぼ内側 1/3 位置付近)
カフの巻きつけ位置は、ひじの内側くぼみ (皮膚線) から 1~2cm の位置に巻きつけます。

③. カフ適用サイズの確認

カフ巻きつけ時の INDEX の▲が RANGE の範囲内であることを確認してください。



④. 巻きつけ強さの確認

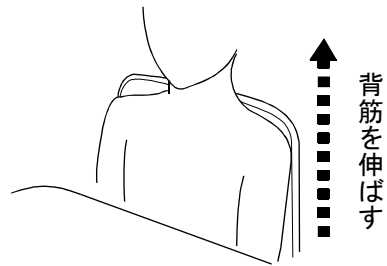
巻きつけ強さは、アダルトカフで指2本が入る程度の固さを目安として、カフを巻きつけてください。



2. 血圧を測定する

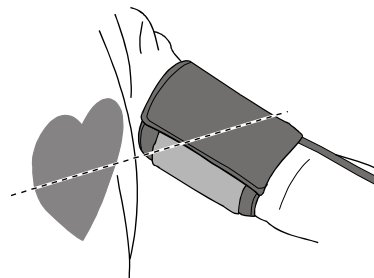
①. 正しい姿勢で座る

背筋を伸ばし、体の力を抜いてください。



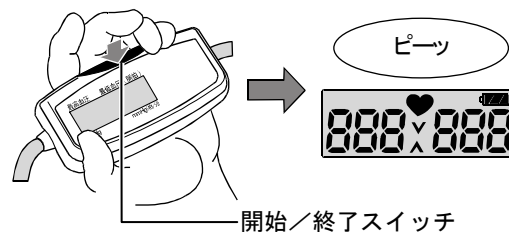
②. カフの中心が心臓の高さになるようにする

テーブルやイスの高さを調節したり、ひじの下にクッションを入れて調節してください。

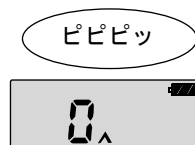


③. 開始/終了スイッチを押す

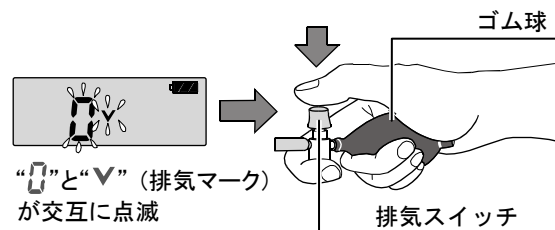
「ピーッ」とブザー音が鳴り、電源が入ります。



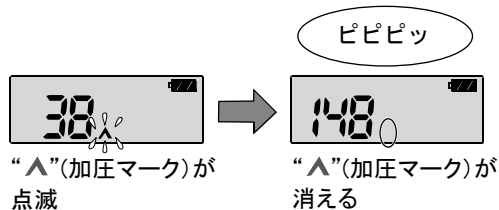
つぎに「ピピピッ」とブザー音が鳴り、“▲” (加圧マーク) が表示されます。



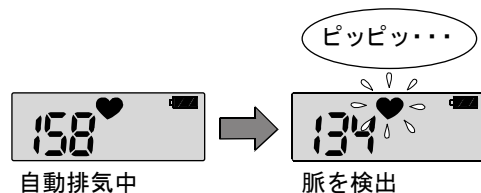
“□”と“▼” (排気マーク) が交互に点滅している場合は、“▲” (加圧マーク) が表示されるまで排気スイッチを押し続けてください。



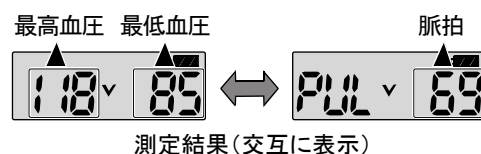
- ④. ゴム球をくり返し握り、加圧する。
「ピピピッ」とブザー音が鳴り、“▲”（加圧マーク）が消えるまで繰り返し握ってください。



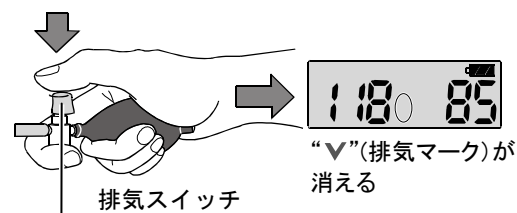
- ⑤. ゴム球を握るのをやめる
“▲”（加圧マーク）が消えたらゴム球を握るのをやめ、安静にしてください。自動排気によりカフ内の圧力が徐々に下がります。



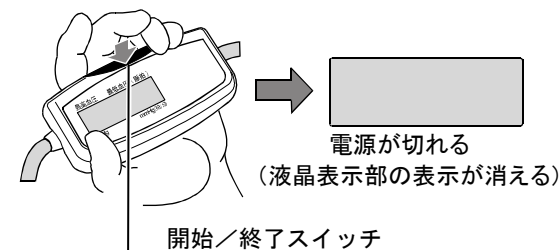
- ⑥. 測定結果を確認する
測定が終了すると、測定結果が表示されます。



- ⑦. 排気スイッチを押す
“▼”（排気マーク）が消えるまで、排気スイッチを押しつづけてください。



- ⑧. 電源を切る
開始/終了スイッチを押して電源を切ってください。



【使用上の注意】

＜使用注意＞（次の患者には慎重に適用すること）

- ・腕に重度の血行障害のある人は必ず医師と相談のうえ使用してください。体調不良をおこすおそれがあります。
- ・傷など未治癒の腕にカフを巻かないでください。
- ・点滴や輸血を行っている腕にカフを巻かないでください。怪我や事故をおこすおそれがあります。

＜重要な基本的注意＞

- ・正確な値を測定するために背すじを伸ばして姿勢よく座ってください。カフの中心の高さが心臓の高さと同じになるようにしてください。リラックスして安静にしてください。身体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。運動や入浴後は数十分してから測定してください。
- ・カフの巻き方の注意
正しく巻かないと測定できない場合があります。衣類の上から巻くと測定誤差の原因になります。
- ・途中で測定を中止したい場合
もう一度「開始/終了」スイッチを押すと止まります。
- ・本機は電源を切り忘れても約1分後自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能を備えています。
- ・表示部に電池不足マークが点灯した場合は、乾電池を新しいものとお取替えください。
- ・直射日光が長時間当たる場所では使用しないでください。
- ・ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気のない場所でご使用ください。
- ・他の医療用具や器具と接続しないでください。事故のおそれがあります。

【保管方法及び有効期間等】

（1）保管方法

高温・高湿・直射日光は避けてください。また、ホコリの多いところも避けてください。
長期間（約1ヶ月）使用しない場合は、乾電池を取り出してください。

（2）耐用期間

5年もしくは3万回のいずれか早く達した方とする。
（自己認証による）※消耗部品は除く。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

- ・しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること（電源が入る、加圧するなど）を確認してからご使用ください。
- ・汚れていたり濡れていないかを確認してください。汚れはぬるま湯か石けん水を含ませた布で拭いてください。シンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社エー・アンド・デイ
〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243
電話番号 048-593-1434

お問い合わせ先 株式会社エー・アンド・デイ
ME機器相談センター
電話番号 0120-707-188